

とく べつ てん こ
特別展 子どもたちへ、未来へシリーズ 8

ゆめ
夢か うつつか、妖怪か!?

富安陽子の世界



2018年
7月14日(土) ▶ 9月17日(月・祝)

- 入館料 / 一般300(210)円、小中学生100(50)円 ※()は20人以上の団体料金
- 開館時間 / 9:00~17:00 (入館は30分前まで)
- 休館日 / 月曜日 ※7月16日(月・祝)、8月20日(月)、9月17日(月・祝)は開館
- 主催 / 鎌倉文学館指定管理者 鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体
- 特別協力 / 富安陽子
- 協力 / あかね書房、偕成社、佼成出版社、講談社、童心社、ひさかたチャイルド、福音館書店、ポプラ社、理論社

同時開催 常設展:「鎌倉ゆかりの文学」/ ミニ特集:「生誕130年 真下喜太郎」

夏の文学館スタンプラリー 2018 7月14日(土)~9月24日(月・祝)

スタンプをあつめるとプレゼントがもらえるよ!!

- 鎌倉文学館 ● 神奈川近代文学館 ● 町田市民文学館ことばらんど

くわしくは裏面をみてね。

絵: 大島妙子『オニのサラリーマン しゅっちょうはつらいよ』(福音館書店)、大庭賢哉『シノダ! チビ竜と魔法の実』(偕成社)、
たしろちさと『スギナ屋敷のオバケさん オバケ屋敷にお引っ越し』(ひさかたチャイルド)、富安陽子『キツネ山の夏休み』(あかね書房)、
降矢なな『まゆとおに』(福音館書店)、山村浩二『妖怪一家九十九さん 妖怪一家の夏まつり』(理論社)より

長谷の灯かり 2018

夜間特別開館

8月20日(月) ▶ 26日(日)

18:30~20:30
(入館は30分前まで)

鎌倉文学館

Kamakura Museum of Literature

旧前田侯爵家別邸 国登録有形文化財

〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 TEL.0467-23-3911

<http://www.kamakurabungaku.com>



とくべつてん こ
特別展 子どもたちへ、未来へシリーズ 8

とみ やす よう こ せ かい 富安陽子の世界 夢か うつつか、妖怪か!?

東京生れ。児童文学作家。日本の神話や伝承をいかした物語を数多く発表。作品に『クヌギ林のザワザワ荘』（あかね書房）、「やまんばのむすめ まゆのおはなし」シリーズ、「菜の子」シリーズ（福音館書店）、『空へつづく神話』『シノダ!』シリーズ、『絵物語 古事記』（偕成社）、『わがはいはのっぺらぼう』（童心社）、『サラとピンキー』シリーズ（講談社）、『もとこども』（ポプラ社）など。



『クヌギ林のザワザワ荘』

富安陽子・作
あかね書房 1990 年



『まゆとおに』

富安陽子・作
降矢なな・絵
福音館書店 2004 年



『妖怪一家 九十九さん』

富安陽子・作
山村浩二・絵
理論社 2012 年



『シノダ! 指きりは魔法のはじまり』

富安陽子・作
大庭賢哉・絵
偕成社 2016 年



『サラとピンキー パリへ行こう』

富安陽子・作
講談社 2017 年



『オニのサラリーマン しゅっちょうはつらいよ』

富安陽子・作
大島妙子・絵
福音館書店 2017 年



展覧会関連イベント

● オープニングギャラリートーク

7月14日(土) 14:00～(30分程度)

説明：富安陽子さん（児童文学作家）※直接会場にお集まりください。

2 階特別展示室

参加
自由

① 子どもワークショップ 『やってみよう文学館のおしごと』

8月8日(水) 1回目 9:30～12:00 2回目 13:00～15:30

1日学芸員になって、好きな本をかざってみよう!

講師：鎌倉文学館職員 / 定員：各回 5 名 / 対象：小学校 1 年生～6 年生

申込制 7月26日(木) 必着 ※お申込の際は年齢、学年をご記入ください。

※1申込につき1名でお申込ください。

1 階講座室

各回同一内容

申込制

● 本とあそびの部屋

- 富安陽子さんの図書コーナー
- 工作コーナー（キツネやオバケをつくろう）
- 変身コーナー（まゆ、オニのサラリーマン、サラとピンキー ほか）

いつでもできます

1 階講座室

参加
自由



● おはなし会『まゆとりゅう』ほか

7月26日(木)、8月1日(水)、24日(金)、9月8日(土)

かゆさんのゆかいな朗読で、物語の世界をお楽しみください。

おはなし：かゆさん（演劇集団 円 所属）

各回11:00～(30分程度) ※8月24日は19:00～

定員：50名 ※直接会場にお集まりください。

1 階講座室

参加
自由



② 子どもワークショップ 『妖怪ランプをつくろう!』

8月21日(火) 10:00～12:00

風船と紙を使って、妖怪ランプをつくってみよう!

講師：鎌倉文学館職員 / 定員：10名 / 対象：小学校 1 年生～4 年生

材料費：400円 / 持ち物：クレヨンなどの水ににじまない筆記用具

汚れてもいい服装でご参加ください。

申込制 8月8日(水) 必着 ※お申込の際は年齢、学年をご記入ください。

※1申込につき1名でお申込ください。

1 階講座室

申込制

③ 講演会 『富安陽子の世界』

8月25日(土) 14:00～15:30

おとなの方に向けて、富安陽子さんが作品についてお話しします。

講師：富安陽子さん（児童文学作家） / 定員：150 名

申込制 8月14日(火) 必着 ※1申込につき2名までお申込いただけます。

※2名の場合同行者氏名もご記入ください。

鎌倉商工会議所 地下ホール

申込制

申込
方法

ハガキ、メールまたはFAXにご希望のイベント（①は希望回）、住所、氏名、電話番号、参加希望人数（①、②は1名まで、③は2名まで）、同行者氏名（③の2名申込みの場合）、年齢・学年（①、②の申込みの場合）を記入し、鎌倉文学館へお送りください。お申込は各イベント1件まででお願いします。

ハガキ：〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 鎌倉文学館「イベント」係

※「」内にはご希望のイベント名をご記入ください

メール：event2018@kamakura-arts.or.jp FAX：0467-23-5952

※応募者多数の場合は抽選し当選に関わらず抽選の結果はハガキで結果をご連絡いたします。

※メール・FAXでのお申し込みは締切日の17時までとさせていただきます。

※個人情報はイベントの詳細なご案内のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

角野栄子さんのおはなしの扉

7月28日(土) 11:00～12:00

童話作家 角野栄子さんの朗読とおはなしの会。
どんなおはなしの扉がひらくでしょう。おたのしみに。

1 階講座室

参加
自由

おはなし：角野栄子さん

第7回 鎌倉文学館こども文学賞

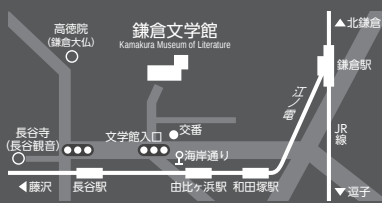
全国の小学生、中学生の皆さんから詩の作品を募集します。優秀作は、鎌倉文学館で紹介いたします。

受付期間：2018年7月1日(日)～9月14日(金) 必着

審査員：三木卓（作家・詩人） 角野栄子（童話作家） 富岡幸一郎（鎌倉文学館館長）

賞：小学生の部 中学生の部 各大賞1名、入賞10名

表彰式：2018年11月4日(日) 予定 ※詳しくはHPをご覧ください



レファレンス

電話または郵送、FAX、メールにより、文学に関する質問にお答えしております。ぜひご利用ください。
※個人のプライバシーに関わる事柄の調査、資料の鑑定、価値判断を求めるレファレンスにはお答えできません。あらかじめご了承ください。

交通のご案内

電車：江ノ電「由比ヶ浜駅」より徒歩7分、「長谷駅」より徒歩10分
バス：JR 鎌倉駅東口発、藤沢・大仏方面バス「海岸通り」より徒歩3分
【長谷観音】より徒歩10分、【鎌倉大仏】より徒歩13分
○ 駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください

絵：いとうりし「もとこども」(ポプラ社)、富安陽子「サラとピンキー パリへ行こう」(講談社)、
降矢なな「まゆとおに」(福音館書店)、山村浩二「妖怪一家九十九さん」(理論社) より

夏の文学館 スタンブラリー 2018 7月14日(土)～9月24日(月・祝)

3館を回ってスタンプを集めよう! どの文学館からでもスタートできるよ
※鎌倉文学館は9月17日(月・祝) まで

○ 神奈川近代文学館「没後10年 石井桃子展 一本を読むよこびー」 要観覧料

7月21日(土)～9月24日(月・祝) Tel: 045-622-6666

○ 町田市民文学館 こぼらんど 無料

「館野鴻絵本原画展 ぼくの昆虫記 見つめた先にあったもの」

7月14日(土)～9月24日(月・祝) Tel: 042-739-3420

同時開催 ● 常設展「鎌倉ゆかりの文学」● ミニ特集「生誕130年 真下喜太郎」

ギャラリートーク：鎌倉ゆかりの文学や建物について職員がお話しします。

毎週土・日・祝日 14時～(15分程度)

※イベントにより時間が変更になる場合があります。

鎌倉文学館

Kamakura Museum of Literature

旧前田侯爵家別邸 国登録有形文化財

〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 TEL: 0467-23-3911

URL http://www.kamakurabungaku.com